



# 中央中だより

&lt;第9号&gt;



## 2学期が終了しました

本日、2学期の終業式が行われました。今学期は、夏休み中にコロナの感染が拡大し、2学期の始まりは感染者数が減少し始めた状況でのスタートとなりました。昨年度とは違い、通常の学校生活をおくることができました。

部活動の新人戦や1年生の高原学校等も、感染防止対策をこうじながらですが、実施することができました。

運動会や合唱コンクールも参観者の制限をさせていただき、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしましたが、生徒一人ひとりが真剣に、そして全力で取り組み、一つの目標に向かってクラスで団結する姿が見られました。それぞれの学年、それぞれのクラスが頑張っ、行事を盛り上げてくれたと思います。



今日、担任から通知表が渡されました。各教科の評価や評定だけでなく通信欄等もよく確認して2学期を振り返り、勉強面や生活面で頑張ったところやよくできたところはさらに磨きをかけ、足らなかったところや課題については謙虚に受け止めて、冬休み中にできることをしっかり補って3学期へ繋げてもらいたいと思います。明日から冬休みになります。今年は、曜日の関係などもあり例年より少し長い17日間の冬休みです。クリスマスやお正月などもありますが、各学年で学習の課題等も出ていると思います。計画的に規則正しい生活を送り、有意義な冬休みを過ごしてください。特に3年生は、年が明けると私立高校の入試が始まります。私立高校が第一志望の人、公立高校受検の為の大事な併願試験の人、それぞれかと思いますが、どちらにしても大事な本番です。まずは、健康管理をしっかりし、試験直前まで精一杯の努力をして決して諦めずに頑張ってください。みなさんの健闘を祈っています。

## 新型コロナ、日常の感染防止対策の徹底を！

現在、県の警戒レベルは「2」ですが、群馬県・全国ともに感染者数が増加しており、群馬県では過去最多の感染者数を記録しています。桐生市でも市内の高齢者施設や工場でクラスターが発生し、その他でも毎日のように感染者が出ている状況です。最近の傾向で心配なことは、感染しても無症状や軽症状の場合が多く、感染に気づかないまま人と接して、感染が広がってしまうケースが増えていることです。

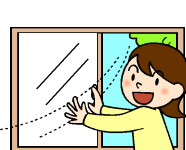
学校でも、かぜ症状等があれば登校を控えてもらっていますが、症状がなければ登校してみんなといっしょに生活をしています。ですから、やはり日常の感染防止対策がとても重要です。学校では毎朝、生徒の登校前に教室や廊下の窓を数センチ程度開けて換気を行う等の感染防止策をこうじています。日々の学級指導やほけんだよりでもお伝えしましたが、感染防止対策のポイントとして、

①正しいマスクの着用

②手洗い・手指消毒の徹底

③うがいと水分補給とともに、換気の徹底や周りの人との距離をしっかり意識した行動を心掛けること

これらが大切です。明日から冬休みですが、部活動等で登校し友達と接する場面もあると思いますし、家族や友達とどこかに出かけたり、お正月は親戚の人達と会食をしたりということもあるかもしれません。もう一度、感染防止に対する意識を見直し、日常の感染防止対策の徹底を心掛けた生活をお願いいたします。冬季休業中に、生徒が新型コロナウイルスの陽性になった場合には、必ず学校までご連絡ください。



なお、土日祝日及び閉庁期間中（12月29日から1月3日）の場合には、以前ご連絡させていただいたwebにてご連絡ください。

&lt;文責 谷 滋&gt;